

平成15年4月25日

各 位

会社名 日本道路株式会社
代表者名 代表取締役社長
原 毅
コード番号 1884 (東証第一部・大証第一部)
問合せ先 常務取締役 経理部長
村井 節男
TEL (03) 3571 - 4051

連結及び個別業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成14年11月20日の中間決算発表時に公表した平成15年3月期（平成14年4月1日～平成15年3月31日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成15年3月期 連結業績予想数値の修正（平成14年4月1日～平成15年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想（A） （平成14年11月20日発表）	150,000	2,400	700
今回修正予想（B）	141,000	2,700	350
増減額（B - A）	9,000	300	1,050
増減率（％）	6.0	12.5	-
前期（平成14年3月期）実績	145,671	1,363	5,764

2. 平成15年3月期 個別業績予想数値の修正（平成14年4月1日～平成15年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想（A） （平成14年11月20日発表）	130,000	1,800	500
今回修正予想（B）	129,000	2,450	400
増減額（B - A）	1,000	650	900
増減率（％）	0.8	36.1	-
前期（平成14年3月期）実績	135,587	1,173	5,879

3. 理由

連結

売上高の減少は主に公共事業の縮小、民間設備投資の落ち込みによる工事受注高の減少によるものであります。

経常利益の増加は、希望退職制度を実施し、人員の適正化による人件費の圧縮及び役職員が一丸となって原価の低減、販管費の削減を徹底し利益確保に取り組んだ結果であります。

当期純利益につきましては、株式相場下落に伴う投資有価証券評価損11億円、特別退職金2億円等を特別損失に計上することにより、3億5千万円の当期純損失となる見込みであります。

個別

主に上記に記載した理由により、前回発表予想に較べ売上高は10億円の減少、経常利益は6億5千万円の増加、当期純損失は特別損失の増加により4億円になる見込みであります。